

針葉樹：すぎ・まつ・ひのき

広葉樹：ぶな・かし・しい

客土

質の良くない土に、よそのよい土をまぜたり、入れ替えたりして、作物がよく育つ土地にすること

用水路

川やため池の水を農地まで運んでできたもの

愛知用水：木曾川の水を知多半島へ

明治用水：矢作川の水を岡崎平野へ

豊川用水：天竜川の水を渥美半島へ（あつみ）

香川用水：吉野川の水を讃岐平野へ

安積疎水：福島県猪苗代湖の水を郡山盆地へ

集約農業

せまい土地で手間をかけ、大量の肥料を使うことで生産を増やす農業

干拓

湖・潟などを排水（水を抜く）して、陸地や耕地にすること

耕地の開発

● 岡山県：児島湾

● 九州：有明海

などで行われてきた干拓

循環型農業：わら・もみがらをたい肥にすること

二毛作：同じ耕地で一年に2種類の作物をつくること

日本の耕地面積：

国土の 12%

コンピューターによって農作物の生育の管理をする農業→スマート農業

化学肥料をつかわない栽培法：有機栽培

日本の森林の面積：国土の 2/3

森林：大きく分けて下の2つに分けられる

- ◇ 人工林
- ◇ 天然林

森林のはたらき：雨水をたくわえる→「緑のダム」と呼ばれる

- ◇ 魚のすみかをつくる：魚付林となる
- ◇ 空気中の二酸化炭素を吸収→地球温暖化を防ぐ
- ◇ 風や砂を防ぐ
- ◇ 木材を作り出す

国が保護している森林→保安林

水郷水のもととなる水をたくわえる森林→水源林

気を育てる仕事

- ◇ 苗木を育てる
- ◇ 植林：苗木を植える
- ◇ 下草刈り：期の成長を妨げる雑草を刈り取る
- ◇ 枝打ち：節のない木材をつくるため、下枝を切り落とす
- ◇ 間伐：日あたりをよくするために、成長の悪い木を切る
- ◇ 伐採・運搬：成長した気を切り倒し、トラックなどで運ぶ

「間伐のマーク」



森林にあった枝・気を燃料にして発電がおこなわれる

→バイオマス燃料

「木づかい運動のマーク」



自給率：必要する量のうち、日本国内で生産されている割合

日本の食料**自給率 40%**

- ◇ 自給率が高い農産物：米・卵・野菜・肉類
- ◇ 輸入量が高い農産物：大豆・小麦・くだもの

地元でつくられた農産物を地元の店でうり、地元の人が買って食べること

→地産地消